

寶乘院愛染堂蔵

熊谷市指定民俗文化財
木造愛染明王坐像

移動安置解説写真

平成 28 年 12 月 1 日



吉備文化財修復所
さいたま市北区植竹町1丁目587番地5
Tel・Fax 048-667-6671

・本報告書は著作権法に定められた著作物にあたります。当修復所の許可無く複写・転載を禁じます。



光背運び入れ

光背を保管場所から担架（保管者制作）に載せ、堂内に運び入れた。

写真上

光背設置の確認と既設の補修状況

運び入れた光背を台座に仮置きし状態と作業内容、手順の確認を行った。

保管者によって、部材同士が外れそうな部分は、背面にガムテープ、木材を使った補修が行われていた。光背上部の左半分はガムテープの上から合板で補強されていた。

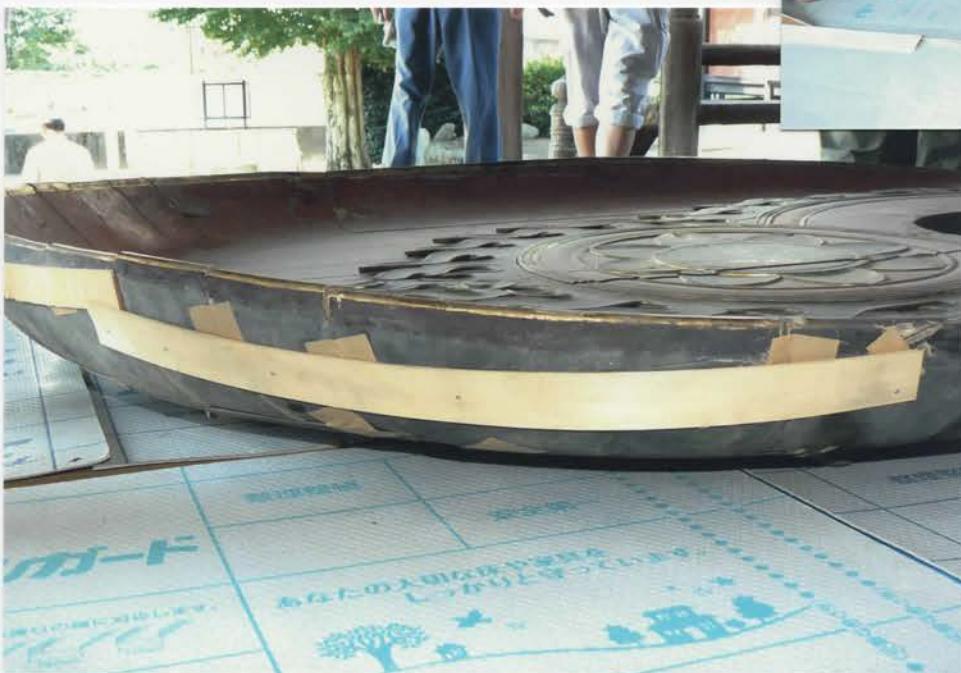
上部右方はガムテープのみの状態で小部材に脱落の恐れがあった。

写真中：光背を台座枘穴に仮設置した状態



光背補修

光背上部右については応急的な処置として、吉備文化財修復所が遊離している小部材同士を薄くしなりのある合板と細い木ねじを用いて仮固定した。



写真下：上部右の補強状況

安置前作業



台座の既設の補修状況

愛染堂修理に当たった作業者（有）細谷工務店、以下工務店）により、台座遊離部の接着と内部各所に補強材が入れられていた。（接着は酢酸ビニル樹脂エマルジョン系接着剤による）

写真上：敷茄子（宝瓶）、敷茄子（宝瓶）受座内部



板材や角材が各段同士のずれ止めや各部補強材として使われていた。新材部分が今回既設の補修箇所。

写真中：蕊、反花、上框、下框内部



台座清掃

刷毛や乾いた布を用い、表面の土埃等の汚れを落とした。

写真下：上框、下框

安置前作業



台座設置作業

清掃を終えた台座各段を、正規の順通り厨子内に設置した。

写真上：厨子内での台座設置



光背設置作業

光背は支える枘が短く、枘のみでは自立せず前傾する。

本来、光背を建物に固定していた金具は錆びて破損し使用できなかった。安全に設置するため、ヒートン 5 本と銅線を 2 本より合わせ強度を上げたもの 2 本を準備した。

光背背面横桟の両端 2ヶ所にヒートンを打ち込み、上記銅線を 1 本ずつ結んだ。

写真中:銅線の固定



光背のヒートンに対応する堂内梁上面位置にヒートンを打ち込み、それぞれに上記の銅線を通した。

通した銅線を下方向に引き光背の前傾を防ぎ壁面のヒートンに巻き付けて固定した。

写真下：壁面ヒートンに固定した銅線

安置前作業

持物等取外し

像本体から、頭飾、胸飾と五鈷杵以外の持物、頭部の付属品を取り外した。

写真上：五鈷杵取外し



本体清掃

刷毛を使い、表面の土埃等の汚れを払い落とした。

写真中



持物等の清掃と補修

取り外した持物、頭部の付属品の表面の土埃等の汚れを、筆と刷毛で払い落とした。

一部については応急的に補修した。

写真下：五鈷杵の清掃状況

移動前作業



担架に固定

移動用担架（工務店制作）
に毛布と白布を敷き、像を乗せた。担架と像を薄葉紙、晒で固定した。

写真上



移動前両脚部

像を自治会館から運び出す際は床に養生板を敷き、担架との間に段ボールを挟み滑らせて移動した。

写真中



本体運び出し

雨天であった為ブルーシートで雨避けをしながら運び出した。

写真下

移動作業



覆屋雨対策

白布を巻いた覆屋（工務店制作）を担架に固定し、ビニールシートで包み雨対策を施した。

写真上



担架固定

覆屋を固定した担架を井形に組んだ担ぎ棒に載せ、互いを固定した。

写真中：担架、担ぎ棒右後方



紅白引き綱取り付け

より多くの方がお練りに参加できるよう、担ぎ棒前方の2本に紅白の引き綱を取り付けた。

写真下

移動作業



お練り風景 1

雨天であったが子供から大人まで多数、地域の方が参加した。

写真上



お練り風景 2

自治会館から旧名愛染橋を渡ったところで引き返し、三島神社側から愛染堂軒下まで移動させた。

写真中



本体運び入れ

愛染堂軒下で覆屋、担ぎ棒を外し堂内へ運び入れた。

写真下

移動作業



安置作業準備

台座の前に安置用の段（工務店制作）を用意した。

写真上



安置作業 1

担架を台の上に仮置きし、像を固定していた晒と薄葉紙を外した。

写真中



安置作業 2

毛布と白布ごと像を台座上に置き、所定の位置に納め、毛布と白布を外し安置した。

写真下

安置作業



持物等の取り付け

頭部の付属品（笄、天冠帶）と持物（未開蓮、矢、五鈷杵、弓）を取り付けた。

写真上



臂釧補修

外れていた左第2手臂釧の飾紐部分を細い銅線で固定し、安置完了とした。

写真中



関係者写真

安置作業後、関係者と記念撮影を行った。

写真下

安置作業・関係者写真